京丹後市報道関係者情報提供資料

表題

京丹後市内におけるコウノトリの状況について(雛、誕生せず。)

京丹後市内で平成28年3月より定着しているコウノトリについて、4月2日に「兵庫県立コウノトリの郷公園」が判断した結果、産卵したと推定される事象を認めました。

その後も巣塔において抱卵活動が見られ、雛の誕生が期待されていたところですが、孵化の時期(通常は産卵から約35日程度)である5月7日以降、誕生が確認されない状況です。

5月16日以降はコウノトリが巣塔を離れたこともあり、現時点で今回の産卵での雛の誕生は望めない状況です。

この間の 5 月 10 日 (火)に京丹後市教育委員会文化財保護課が巣から落下した卵 1 個を回収し、コウノトリの郷公園」が鑑定した結果、無精卵であることが確認されています。

なお、コウノトリは例年、6月末まで産卵することがあり、京丹後市では引き続き情報収集を続けていく予 定です。

記

(1) 産卵したペア (個体情報等は兵庫県立コウノトリの郷公園の提供によるものです) エメス J0050

H24年5月22日 豊岡市野上(のじょう)人工巣塔で生まれる

H24年7月29日 巣立ち

H27年8月29日 左翼負傷により緊急捕獲、

福知山動物園で治療、保護

H27年10月2日 京丹後市久美浜町芦原地区にて放鳥

└未標識個体

未標識個体とは、個体識別のための足環がついていない個体のこと

- (2) 産卵推定期日 平成28年4月2日(十)
- (3) 産卵を行った場所 京丹後市久美浜町永留 人工巣塔
- (4) 雛が誕生しないと判断された理由
 - ①コウノトリが抱卵行動をやめ、巣塔を離れて活動していること。
 - ②落下した卵 1 個を確認したところ、無精卵であったため、他の卵もその可能性が高いと判断されること。
- (5) お問い合わせ 京丹後市教育委員会文化財保護課

担当:岩崎 小北

電話 0772-69-0640 FAX 0772-68-9061

* 下記アドレスの先にある「あなたの町にコウノトリが飛来したら、」パンフレットも参考にしてください。 http://www.stork.u-hyogo.ac.jp/announce/announce_file/tp20151029_when_ows_flies_to.pdf